

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2025 年 8 月 31 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

〒 061-8510
札幌市豊平区月寒東1条18丁目5-1
日糧製パン株式会社
(代表者名) 吉田 勝彦

氏 名

(代表者名)

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		食品製造業												
事業の規模	従業員数	1117		人	原油換算した		6496.9		kl					
	使用床面積	33808		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数		112		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC									
		15200 t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂									
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃										
		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂									
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項						
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 2 項						
計画書の担当部署		担当部署名												
		担当者氏名												
		電話/FAX												
		電子メールアドレス												
計画期間		2025	年	4	月	1	日	～	2028	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	<input type="checkbox"/> 有 (認証名) <input checked="" type="checkbox"/> 無												
	その他													

注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。

2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。

3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。

5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。

6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

当社は、経営理念である「いつも安心できるおいしさと信頼感で人と環境にやさしい企業」を実践していくとともに、「環境保全は次世代に住み良い地球を残すための人類共通の重要課題であると認識し、生産・販売に関わるすべての活動において、会社として積極的に環境問題に取り組むとともに、日糧グループで働く従業員一人ひとりの自主的な取り組みを推進する」ことを行動規範として、環境保全への取り組みを行っていきます。

2 行動目標

【計画期間】

2025 年 4 月 1 日 ～ 2028 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	14200	t-co2	1 %	14100	t-co2	2024年度実績 (別紙2)	電力・都市ガス ・A重油
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	1010	t-co2	1 %	1000	t-co2	2024年度実績	ガソリン・軽油
			%				
			%				
			%				
			%				

注 1 目標削減率は、基準数値（二酸化炭素排出量等）に対する削減率です。任意で設定してください。

2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。

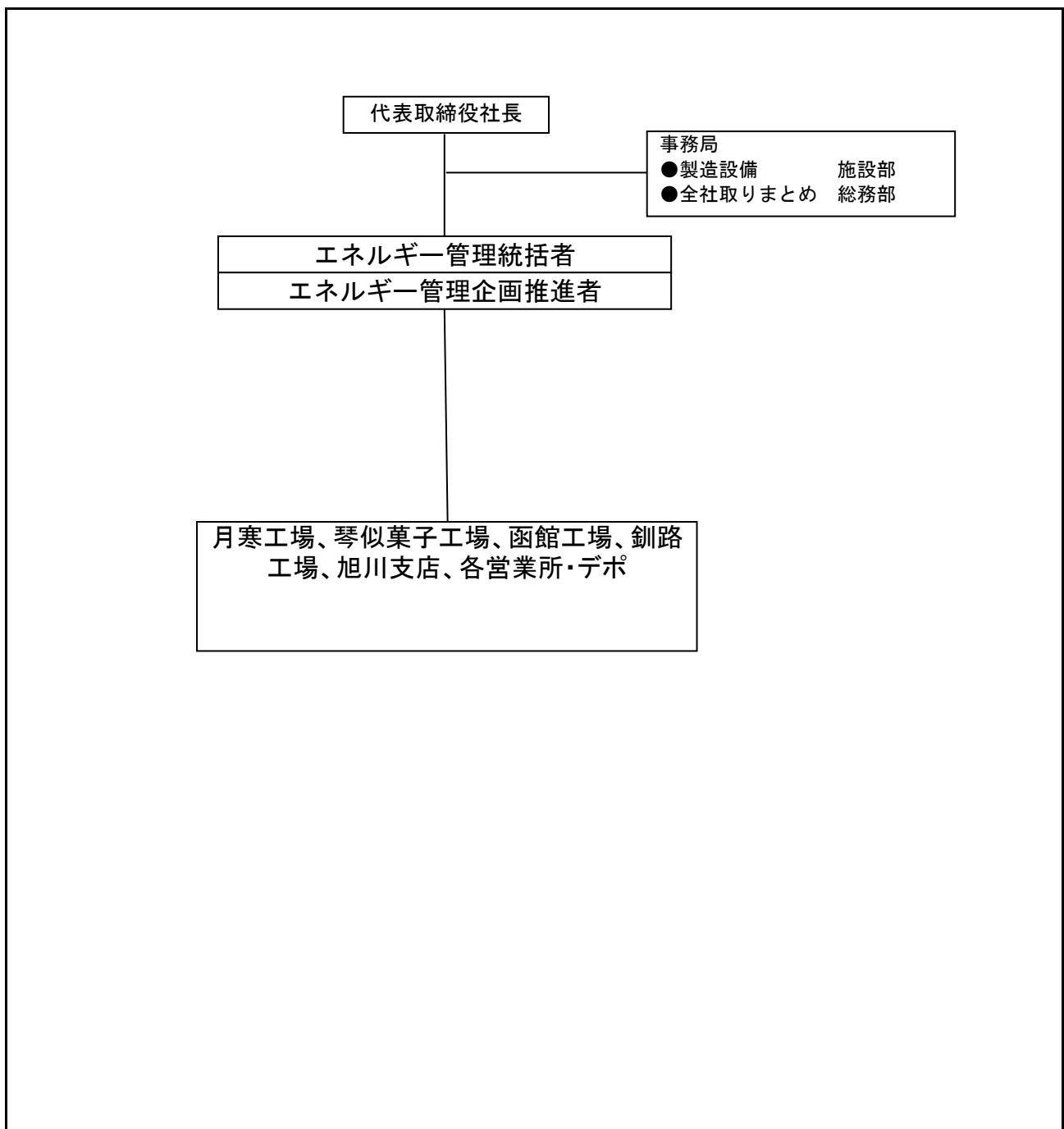
3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。

4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2025 年度	2026 年度	2027 年度
削減事業 酸化炭素排出量の削減	蛍光器具のLED化を継続	施設部	施設部	実施	実施	実施
	冷凍機室外機の定期清掃	施設部	施設部	実施	実施	実施
	汚水処理場の散気配管定期清掃	施設部	施設部	実施	実施	実施
	冷凍機更新時の省エネ仕様採用	施設部	施設部	実施	実施	実施
同上	事務部門の土曜日暖房をボイラーからエアコンへ変更する	総務課	事務部門	実施	実施	実施
	エレベーター（管理棟）の日曜日運行停止	総務課	総務課	実施	実施	実施
	エアコンの夏季設定温度28℃。	総務課	各部署	実施	実施	実施
削減事業 自動車炭素排出量の削減	デジタルタコグラフ管理によるエコ運転の指導強化の継続	販売部	販売部	実施	実施	実施
	配送効率化・自動車の使用状況を再考し車両減車	販売部	販売部	実施	実施	実施
	安全運転講習会時にエコ運転も推奨	販売部	販売部	6回	6回	6回
	ハイブリッド車・低公害車の導入	販売部	各部署	実施	実施	実施

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）

- ① 地域の環境保全活動への参加
- ② 廃棄物の削減とリサイクル率の向上
- ③ フードバンクを利用した余剰生産品の活用